



平成 28 年 9 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社クラウドディア
代 表 者 代表取締役会長兼社長 倉 正治
(コード番号：3607 東証第 1 部)
問 合 せ 先 常務取締役管理本部長 鳴尾好司
TEL 075-315-2345 (代表)

減損損失（連結）及び関係会社株式評価損（個別）・ 関係会社出資金評価損（個別）の計上に関するお知らせ

当社は、平成28年8月期第4四半期会計期間（平成28年6月1日～平成28年8月31日）において減損損失（連結）及び関係会社株式評価損（個別）・関係会社出資金評価損（個別）を特別損失として計上することとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 減損損失（連結）の内容

当社は、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の連結子会社が所有する次の事業用資産について、事業環境の変化に伴う収益性の低下による減損の兆候が認められたことから、将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失1,706百万円として平成28年8月期連結決算において特別損失に計上いたしました。

- ① 株式会社クラウドディアブライダルサービスが所有する結婚式場設備の一部
(減損損失1,243百万円)
- ② KURAUDIA GUAM, INC. が所有する販売店舗・結婚式場設備 (減損損失236百万円)
- ③ 青島瑪莎礼服有限公司が所有する生産設備 (減損損失225百万円)

なお、既に計上している平成28年8月期第3四半期累計期間の減損損失計上額を含めた平成28年8月期連結決算における減損損失計上額合計は、1,721百万円であります。

2. 関係会社株式評価損（個別）・関係会社出資金評価損（個別）の内容

当社は、「金融商品に関する会計基準」に基づき、当社が保有する関係会社株式及び関係会社出資金のうち、上記1に記載する減損損失の計上等により財政状態が悪化したため実質価額が著しく低下したものについて減損処理を行い、関係会社株式評価損1,321百万円、関係会社出資金評価損274百万円を平成28年8月期個別決算において特別損失に計上いたしました。

3. 業績への影響

今回の減損損失（連結）の計上に伴い、平成28年8月期連結決算は大幅な赤字計上となりますが、引き続き積極的な事業展開を図り、収益の改善に取り組んでいく所存であります。なお、平成29年8月期連結決算における減価償却費負担は187百万円程度軽減する見込みであります。

関係会社株式評価損（個別）・関係会社出資金評価損（個別）は、個別決算において計上いたしますが、連結決算においては全額消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

以 上